

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について (2016年9月 検針分)

2016年4月～2016年6月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

2016年9月 検針分の単位料金は2016年8月 検針分に比べて、1m³(45MJ)当り
▲ 3.27 円(消費税込)、標準家庭(26m³)では月額 ▲ 85 円の調整を行うこととなりました。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	2016年8月 (A)	2016年9月 (B)	(B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	211.43	208.16	▲ 3.27
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	153.44	150.17	▲ 3.27

●平均原料価格

	単位	2016年3月 ～ 2016年5月	2016年4月 ～ 2016年6月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	37,960	34,170	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	38,350	39,250	
平均原料価格	円/トン	38,140	34,570	46,100

平均原料価格 = LNG平均価格 × 0.9541 + LPG平均価格 × 0.0502

(10円未満端数四捨五入)

※平均原料価格が73,760円以上となった場合は73,760円

原料価格変動額 = 基準平均原料価格 - 平均原料価格 (平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき)
= 46,100 - 34,570 = 11,500 円/トン
(100円未満端数切捨て)

●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

調整単位料金 = 基準単位料金 - 0.084 × 原料価格変動額 ÷ 100円 × (1 + 消費税率) (小数点第3位以下の端数切捨て)

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2016年9月 検針分 調整単位料金	調整額 (B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	218.60	208.16	▲ 10.44
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	160.61	150.17	▲ 10.44

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(m ³)	(A) 2016年8月	(B) 2016年9月	影響額 (B)-(A)
26	6,120	6,035	▲ 85

計算式・・・基本料金(税込) + 調整単位料金(税込) × 使用量 (1円未満の端数は切り捨て)